

# 入学おめでとう

新入生 80 名が入学!!

学校の桜はまだ蕾ではありましたが、青空が広がる小春日和の4日、新入生80名（そのうち1名は、副学籍の加藤蒼士さん）が屋代小学校に入学しました。6年生のみ



なさんによる『小さな世界』の楽器演奏の中、かわいらしい1年生の入場です。少し緊張していた1年生でしたが、お客様のあいさつにも「ありがとうございます」の返礼が立派にできました。

校長先生からは、「『百年も 子ども見てきた 桜の木』本校の子どもたちが作った“屋代ふるさとカルタ”にあります。桜のつぼみも膨らみ始め、

開花を待つばかりとなりました。新たな元号『令和』となる記念すべき年に入学する80名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。『よく学び よく遊べ それが屋代の子もたち』これも屋代ふるさとカルタにある句です。皆さん、たくさん遊びましょう。たくさん学びましょう。」と式辞がありました。また、岡田昭雄千曲市長様にご出席いただき「よく学び、よく遊び、みんな仲良く過ごしてください。」とお言葉をいただきました。



担任の先生も紹介されました。松組は柿崎貞子先生、竹組は小林喜功先生、梅組は蟹澤智子先生です。「よろしくお願ひします。」のあいさつをしました。1年生も『ドキドキドン1年生』を元気よく歌ってくれました。新しい担任の先生と一緒に教室



に戻るころには緊張もほぐれ、ほっとした表情を見せていました。

いよいよ小学校生活が始まります。交通事故には十分気をつけ、元気で楽しい学校生活を送っていきましょう。

# 宮下 昭夫（みやした あきお） 第34代屋代小学校校長着任

始業式に先立ち、第34代屋代小学校の校長先生としてお迎えした宮下昭夫校長先生の着任式がありました。宮下校長先生は13年ほど前まで屋代小学校に勤務されていますので、ご存知の方もいらっしゃるかもしれません。「学校、保護者、地域が一つになり、笑顔いっぱいの屋代小学校、『明日もまた学校に来たいな』とみんなが言える屋代小学校をつくっていきましょう。」とご挨拶がありました。



『ぼくが ここに』 まど・みちお

ぼくが ここに いるとき  
 ほかの どんなものも  
 ぼくに かさなって  
 ここに いることは できない  
 もしも ソウが ここに いるならば  
 そのソウだけ  
 マメが いるならば  
 その一つぶの マメだけ しか  
 ここに いることは できない  
 ああ このちきゅうの うえでは  
 こんなに だいに  
 まもられているのだ  
 どんなものが どんなところに  
 いるときにも  
 その「いること」こそが  
 なににも まして  
 すばらしいこと として

## ～始業式の校長講話から～

ここにいるすべての人が望まれてこの世に生まれてきました。お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん・・・たくさんの人が皆さんの誕生を喜び、この子のためならどんなことでもする、命をかけてこの子を守ってあげると誓いました。

皆さんは、たくさんの人に支えられ、たくさんの方の愛を受け、かけがえのない、尊厳存在として「いま、ここ」を生きています。

今日から、新年度、新しい学年が始まります。他の誰でもない「わたし」として、他の誰でもない「あなた」と共に、「いま」を精いっぱい生きましょう。

ぼくが ここに いるとき  
 ほかの どんなものも  
 ぼくに かさなって  
 ここに いることは できない

## ■ 新しく屋代小に来られた先生方の紹介 ■

## お世話になります

校長	宮下 昭夫（みやした あきお）	少人数	北村 弘美（きたむら ひろみ）
4松	恩田知香子（おんだ ちかこ）	初任研指導	小林 正和（こばやし まさかず）
4竹	岩片 涼真（いわかた りょうま）	スクールサポート	石井 智（いしい さとし）
4梅	久保田 靖（くぼた やすし）	支援員	鎌田 恵子（かまだ けいこ）
5松	山崎 彩（やまざき あや）	支援員	五味香穂子（ごみ かほこ）
事務	伊藤万里子（いとう まりこ）	2松（育休復帰）	清水 久美（しみず くみ）

